

特定施設使用届出書

年 月 日

大阪市長 様

申請者
住 所
電話番号
氏 名

（氏名又は名称及び法人にあつてはその代表者の氏名）

{ 下水道法第 1 2 条の 3 第 2 項 } の規定により、特定施設について、次のとおり届け出ます。
{ 下水道法第 1 2 条の 3 第 3 項 }

工 場 又 は 事 業 場 の 名 称		※ 整 理 番 号	
		※ 受 理 年 月 日	年 月 日
工 場 又 は 事 業 場 の 所 在 地		※ 施 設 番 号	
特定施設の種類		※ 審 査 結 果	
		※ 備 考	
	△ 特 定 施 設 の 構 造		
	△ 特 定 施 設 の 使 用 の 方 法		
	△ 汚 水 の 処 理 の 方 法		
△ 下 水 の 量 及 び 水 質	別紙 3 のとおり。		
△ 用 水 及 び 排 水 の 系 統	別紙 3 のとおり。		

- 備考
- 1 △印の欄の記載については、別紙によることとし、かつ、できる限り、図面、表等を利用すること。
 - 2 ※印の欄には、記載しないこと。
 - 3 届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本産業規格 A 4 とすること。

特定施設の構造及び使用の方法

特定施設の構造	特 定 施 設 名 (特定施設番号)		()				()					
	型 式											
	材 質 ・ 形 状 ・ 寸 法		別図 () のとおり				別図 () のとおり					
	能 力											
	設 置 数		基				基					
	特定施設及び関連する主要機械・主要装置の配置		別図 () のとおり				別図 () のとおり					
	新設・変更の着手予定		年 月 日				年 月 日					
	完 成 予 定		年 月 日				年 月 日					
	使 用 開 始 予 定		年 月 日				年 月 日					
特定施設の使用の方法	特定施設の設置場所		別図 () のとおり				別図 () のとおり					
	特 定 施 設 を 含 む 操 業 の 系 統		別図 () のとおり				別図 () のとおり					
	一 日 の 使 用 時 間 (実稼働時間)		時～時 () 時間				時～時 () 時間					
	使用の季節的変動の概要		有		無		有		無			
	使用原料又は使用薬品の種類と使用方法及び一日あたりの使用量											
	特定施設から排出される汚水の量及び水質		水量 ($\text{m}^3/\text{時}$)	水 質 (mg/L)				水量 ($\text{m}^3/\text{時}$)	水 質 (mg/L)			
		最 大 通 常										
その他特定施設の構造及び使用の方法について参考となる事項												

汚水の処理の方法

処 理 方 法				
処 理 施 設 の 設 置 場 所	別 図 () のとおり			
着 手 予 定	年 月 日			
完 成 予 定	年 月 日			
使 用 開 始 予 定	年 月 日			
処 理 施 設 の 概 要	別 紙 2 - 2 のとおり			
汚 水 処 理 の 系 統 (フローシート等添付のこと)	別 図 () のとおり			
汚 水 の 集 水 及 び 処 理 施 設 までの導水方法	別 図 () のとおり			
処 理 施 設 の 使 用 時 間 (実稼働時間)	時～ 時 () 時間			
処 理 施 設 の 使 用 の 季 節 的 変 動 の 概 要	有			無
処理に使用する薬品の種類 及び 1 日あたりの量	薬品名	使用量	薬品名	使用量
処理前後の水質及び水量	別 紙 2 - 2 のとおり			
処理により生じる残さの種類 及び生成量並びに処理の方法				
汚水を公共下水道へ排除する 方法 (排出口の位置及び数)	別 図 () のとおり			
設 計 及 び 施 工 業 者 名	電話番号			
発生する濃厚廃液の種類 および処理の方法	別 添 濃厚廃液調査表のとおり			
その他汚水の処理の方法 について参考となる事項				

処 理 施 設 の 概 要

[illegible]

備考：主要な装置の構造、配置についての図面及び仕様書等を添付してください。

処理前後の水量及び水質

処理前の水量・水質 (処理系統別に記入)		水 量 (m ³ /時)	水 質〔単位は mg/L、ただし pH を除く〕							
処 理 系 統										
	最大									
	通常									
	最大									
	通常									
	最大									
	通常									
処 理 後 の 水 量 ・ 水 質	最大									
	通常									

下 水 の 量 及 び 水 質

排水口名								
排水の種類								
水量 (m ³ /日)		最大	通常	最大	通常	最大	通常	
水質								
単位 mg / L (pHを除く)	水素イオン濃度							
	生物化学的酸素要求量							
	浮遊物質							
	ノルマルヘキサン抽出物質	鉱油						
		動植物油						
	シアン化合物							
	六価クロム化合物							
	銅及びその化合物							
	亜鉛及びその化合物							
	鉄及びその化合物 (溶解性)							
	クロム及びその化合物							
	その他、下水の量及び水質について参考となる事項							

備考：当該事業場の排水に係る排除基準に定められた項目について記入してください。

用 水 及 び 排 水 の 系 統

用水の種類および量	上水道	m ³ /日		
	工業用水	m ³ /日		
	河川水	m ³ /日		
	循環水及び回収水	m ³ /日		
	その他 ()	m ³ /日		
	合計	m ³ /日		
排水の種類および量	排水口名			
	作業排水	m ³ /日	m ³ /日	m ³ /日
	冷却水	m ³ /日	m ³ /日	m ³ /日
		m ³ /日	m ³ /日	m ³ /日
	その他排水 (生活排水)	m ³ /日	m ³ /日	m ³ /日
	小計	m ³ /日	m ³ /日	m ³ /日
	合計	m ³ /日		
用水及び排水の系統図		別図 () のとおり		

濃 厚 廃 液 調 査 表

発 生 箇 所 (番号)	種 類	主 要 成 分 及 び 濃 度	有 害 物 質	発 生 (回 収) 量	保 管 方 法	処 理 ・ 処 分 の 方 法
				発 生 (回 収) 周 期		

備 考

1. 発生箇所の欄には、別紙1の「特定施設を含む操業の系統」の番号も記入してください。
2. 保管方法、処理・処分の方法は、できるだけ詳しく記入してください。